



令和元年11月22日

担当課	こども総合支援センター 子ども支援センター
担当者	武一、高木、森田
電話	(073) 402-7830
内線	—

子育て支援複合施設(こども総合支援センター・本町こども園)が完成します ～児童虐待ゼロを目指して～

本年4月に旧本町小学校跡に開学した和歌山信愛大学に隣接して、新しく子育て支援複合施設が完成します。

1・2階部分が令和2年4月から「本町こども園」として、また3・4階部分は和歌山市福町40番地から、福祉と教育の2つの観点で子供等を支援する「こども総合支援センター」が移転し、その中に「子ども家庭総合支援拠点」を設置して、寄り添い型の支援を充実させ、令和2年1月6日(月)から業務を始めます。

本町公園エリアが健やかな子供の成長を支援する拠点エリアとして生まれ変わります。



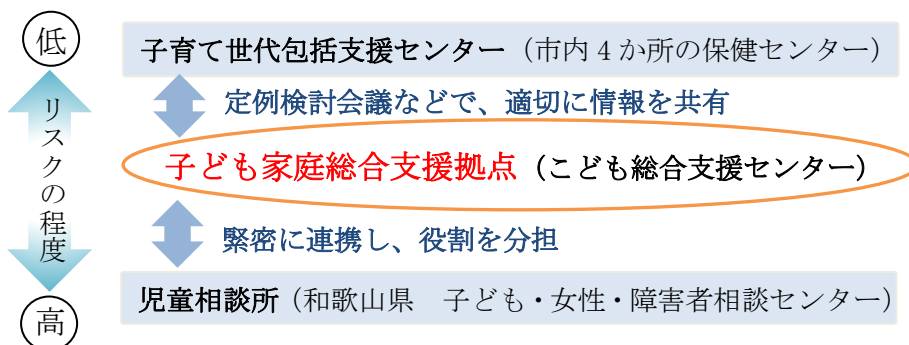
3・4階 こども総合支援センター
1・2階 本町こども園

竣工式 令和元年12月26日(木)
9時30分から

○「子ども家庭総合支援拠点」として子供を虐待から守る取組を強化します。

「子ども家庭総合支援拠点」

- ・子供とその家庭及び妊産婦への支援と児童虐待防止のため、児童福祉法に基づき設置
- ・庁内関係機関(保健所、教育委員会、福祉事務所など)との連携を強化し、情報を一元化する。
- ・要保護児童対策地域協議会の主担当機関を担うことで、支援の一体性、連続性を確保する。
- ・虐待対応専門員を増員する。



○施設を拡充し、教育相談・適応指導教室も活動の幅を広げます。

教育相談・適応指導教室の活動の幅を広げ、不登校児童生徒への支援を充実します。個別相談室、家族療法室、心理療法室、カウンセリングルーム、個別学習室などを新設し、多様な支援を実現することで、市民に寄り添う最も身近な相談機関とします。